

## 議事録：平成27年度 第1回石狩市文化財保護審議会

■日時：平成27年6月29日（月）13:30～15:00

■会場：石狩市役所 402会議室

### ■出席者

石狩市文化財保護審議会委員

- ・村山耀一（会長）
- ・百瀬響（副会長）
- ・小杉康
- ・鈴木明彦
- ・三浦泰之
- ・菅原晴美
- ・宮野裕子
- ・加藤和子

### 事務局

- ・百井宏己（生涯学習部長）
- ・東信也（生涯学習部次長）
- ・工藤義衛（文化財課長・学芸員）
- ・志賀健司（主査・学芸員）
- ・荒山千恵（主任・学芸員）
- ・大橋淳二（主任）

### ■欠席委員

なし

### ■傍聴者

1名

## ■議事

1. 会長あいさつ
2. 部長あいさつ、新任職員紹介
3. 報告
  - 1) 平成26年度文化財関係事業について
  - 2) 平成27年度文化財関係事業について
4. 協議
  - 1) 答申案について（石狩紅葉山49号遺跡の木製品）
  - 2) 石狩市芸術文化振興奨励補助金について
5. その他

上記3、4、5での質疑応答は下記のとおり

会長 平成26年度文化財関係事業について報告願います。

志賀（荒山） ①文化財関係事業の状況、②研究活動の状況について資料に基づき説明

会長 1ページの審議会の開催状況、資料館入館者数、講座、展示、出張授業で質問等  
ございますか？

菅原 入館者数の季節別推移を教えてください。また、厚田資料館は交通の便が良くない  
のにかかわらず、入館者数が多いのはなぜか。

志賀 夏季に入館者が多い。特に5月は連休、9月はサケ祭りのため入館者が多い。

工藤 厚田資料館は国道沿いで立地が良く、また戸田城聖の展示が創価学会の方々に非  
常に人気があるためです。

菅原 わかりました。

百瀬 入館者数の昨年度比は。

志賀 砂丘の風資料館は74人減、厚田資料室は514人減、はまます郷土資料館は34  
人増です。

会長 2ページの石狩ファイルの発行、資料館ホームページ公開、ボランティアの育成、  
活動の推進で質問等ございますか？

菅原 ボランティアの育成、活動の推進の中のホネボラでは、具体的にどういう標本がで  
きたのか教えてください。

志賀 海生の脊椎動物を標本として製作しました。

菅原 広報等で標本の存在や活動内容を周知することにより、ボランティアの裾野を広  
げることができるのではないか。

志賀 ごもつともです。努めていきます。

会長 標本にする死体は、頻繁に打ち上げられるのですか。

志賀 少なくとも年に数回はあります。

会長 3ページの報道等ですが、こちらから働きかけるのと、取材を受けるのではどちらが多いですか。

志賀 広報メモを提出しているが、個別に働きかけることもあります。放送局などからは、取材を受けることが多いです。

会長 報道されるということは、関心を持っているということで非常に良い事だと思う。紀要については、目を通していただきたい。

次は、②活動内容の状況について質問等はございますか。

菅原 サケとホテルのトランクキットは、学校教育でも活用できると思うが、どこで借りることができるのか。また、借りることができるのであれば、そのことを小中学校の先生に周知してください。

志賀 3年前から CISE (チセ) ネットワークを作り札幌周辺の博物館が連携して活動しているが、トランクキットはその中の1つ。現在はトランクキットを講師が持参し実演や展示を行っているが、学校への貸し出しはまだしていない。近い将来、札幌市中央図書館から貸し出すようになる予定です。

菅原 わかりました。

会長 5ページも含めて何かありますか。ないようですので、6ページの平成27年度文化財関係事業計画についてお願いします。

志賀 (工藤・荒山) ①文化財関係事業計画、②史跡等解説看板整備事業について資料に基づき説明

会長 ①文化財関係事業計画について何かありますか。ないようです。②史跡等解説看板整備事業について、加藤さんいかがですか。

加藤 私もボランティアをしています。車等で来る方に目印として看板は必要だと思います。

鈴木 看板もそうだが、ルートマップ (リーフレット) みたいなものがあればよりわかりやすい。あと、質問があるのですが、看板の耐用年数等はどのようにお考えですか。

工藤 脚は木製、説明板はアクリルなど紫外線に強いものを考えていますが、20~30年もつものではなく、計画的なメンテナンスをすることが必要です。

小杉 看板は3年間で18箇所に設置する計画ですが、デザインに統一性をもたせたり、情報量が増えるので QR コードを埋め込む等してはどうか。

会長 限られた予算内ですが、よろしくお願いします。

菅原 石狩に来た方にわかりやすいように、海浜植物保護センターなどと連携し、看板のデザインを統一することが必要ではないか。

会長 7ページの協議事項についてお願いします。

工藤 1) 答申案について (石狩紅葉山49号遺跡の木製品) を資料に基づき説明

会長 木製品18点を市指定文化財に指定するということですが、何かありますか。

市指定文化財に指定されたものと、そうでないものの保管方法の違いはありますか。

工藤 特に違いはありません。

菅原 答申の付帯意見で、「より理解されやすい名称となるよう検討する」とありますが展示の時には、わかりやすい名称を併用するということですか。

工藤 報告書は今までのどおりの名称を使用し、展示の時には、わかりやすい名称を使用するということです。

会長 石狩市芸術文化振興奨励補助金についてお願いします。

工藤 2) 石狩市芸術文化振興奨励補助金について資料に基づき説明

会長 平成27年度の補助事業は「浜益の碑」刊行事業ですが、私どもの郷土研究会で浜益区の石碑類を集成してその記録を保存し、歴史資料として活用をはかるものです。

最後、その他で何かありますか。

工藤 後日、村山会長から教育長へ答申をしていただきますのでよろしくお願いします。

会長 これで第1回審議会を終わります。

議事録を確認しました。

平成27年7月22日

石狩市文化財保護審議会

会長 村山 耀一